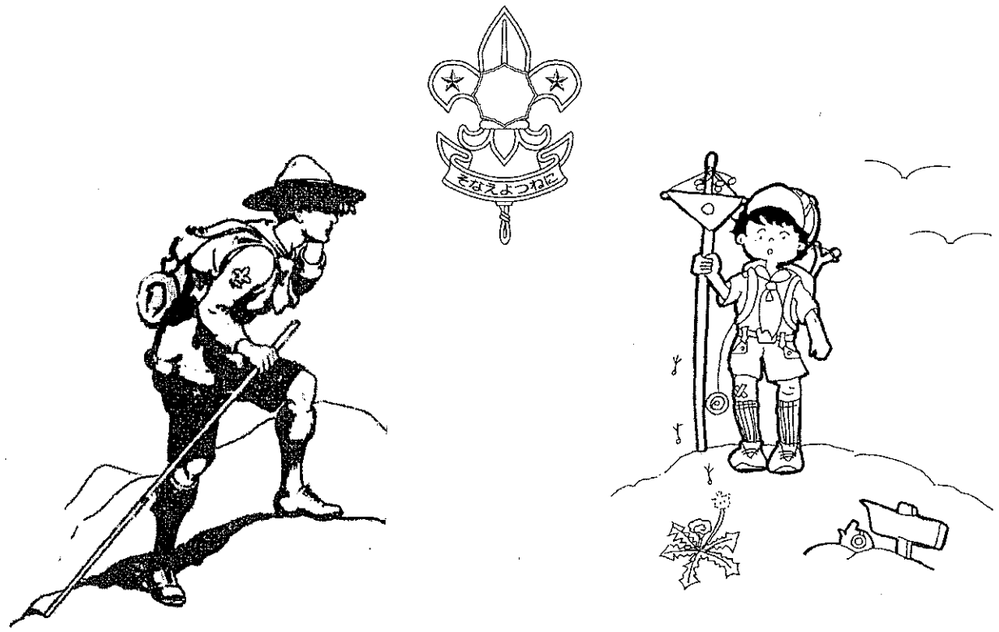
日本ボーイスカウト京都連盟

京都第 38 団育成会

年 次 総 会 資 料



2011
平成 23 年 11 月 20 日

寺之内幼稚園

年次総会式次第

開 会 式　　司会　河合副団委員長

1. 開 会 言 葉
2. 国 旗 儀 礼 （全員起立）
3. 連　盟　歌 （CS 隊）（着　席）
4. ご　挨　拶　育成会長　下坂 紀一
5. 閉 会の言葉

『 会 議 』　総会の会議に入ります。　（司　会）

1. 団委員長挨拶　中村 三之助
2. 議長・副議長の選出　（司　会）
3. 記録係の任命

『 議 案 』

(1)　平成 23 年度　各隊活動報告、団行事報告
(2)　平成 23 年度　収支決算報告
(3)　平成 23 年度　各隊指導者及び団委員の解任
(4)　平成 24 年度　育成会長・会計監査の選任
(5)　平成 24 年度　団委員並びに役務分担承認　委嘱状の伝達
(6)　平成 24 年度　各隊指導者の選任報告　　任命状の伝達
(7)　平成 24 年度　各隊活動計画について
(8)　平成 24 年度　収支予算について
(9)　そ の 他

閉 会 式　　司会　河合副団委員長

1. 開 式の言葉 （全員起立）
2. 光　の　道
3. 国 旗 儀 礼
4. 閉 式の言葉 （解　　散）

育成会総会によせて

三　指

菊薫る晩秋の候　京都第３８団育成会各位におかれましては、御健勝の事とお慶び申し上げます。
常日頃より団の運営に御尽力と御奉仕を頂き厚く御礼を申し上げます。

今年も団の各隊活動がつつがなく無事に終えられた事と、久しぶりに富士スカウト　畑　伸暁君が誕生したことは、一重に各隊指導者・団委員会のご尽力の賜と感謝申し上げます。

この一年　隊の活動中で　スカウトたちはたくましく成長し次のステップへと進み、　富士スカウト　畑　伸暁君の誕生を目の前で見て大きな大きな励みになった事と思います。
こんな時こそ　スカウトたちに　なお一層のバックアップをすることが必要ではなかろうかと思っております。(手とり・足とり指導するもではなく、スカウトたちの意欲を高めるプログラムの提供と物資の両面の支援です)
バックアップには　団が一体として結束していなければ成し得るものではなく、指導者と団委員会が充分な意思疎通の上で出来るものであると確信しており、この事から今年はその最たる結束の年であったと思い、育成会各位には心より感謝申し上げます。

他方　サンパチＯＢ会（代表　大藪　俊一）には、３８団のホームページを立ち上げ、団会議・団委員会・団行事等とスカウトの活動内容を全国に発信して頂いております事を心より感謝申し上げます。

育成会各位には　団発展のため一層のご理解と御尽力と御奉仕を心よりお願い申し上げます。

弥　栄

平成２３年１１月２０日

育成会長　下坂紀一

１年を振り返り

団委員長　中村三之助

まずは、この１年間、各リーダーの皆さん初め、団委員の皆さんまた、育成会の皆さんには、それぞれの立場でご奉仕ご協力賜りましたこと心より感謝と御礼を申し上げます。

この１年間で一番良かったことは、久し振りに富士スカウトが誕生したことであります。畑　伸暁君であります。ベンチャースカウトとして最終年での取得でありますが、粘り強くあきらめずに富士章に挑戦してくれたことはきっとさんぱちの後輩スカウトに刺激を与えてくれたものと大変嬉しく思っております。

現在、さんぱちはスカウト数が少なく、残念ながらパトロールシステムを十分に生かした訓育が出来にくい環境であります。ですから、今は進歩課目の履修に子供たちの興味関心をそそらせ、進級意欲を醸成していく中でスカウト教育を推進していっているのがさんぱちの現状であります。

ですから、今は進歩制度を大いに活用し、カブからベンチャースカウト一人ひとりの個性に合った進歩課目に果敢に挑戦していくように導いていくことが大切であります。

逆に幸いなことは、少数だからこそリーダーとスカウトとの信頼関係が築かれ、いい意味での縦の関係が出来てきていることであります。これは、スカウトにとって一生の宝になるものであります。

さんぱちリーダーの皆さんのモチベーションは高いです。保護者の皆様もスカウトの進級意欲をかきたてて頂きますようお願いを致します。

また、この活動は、小学校２年生から大学生までいつでも入隊出来ますので、回りの男の子に入隊へのいざないを常にお願い致しておきますので、よろしくご協力ください。

それでは、これからも原点を見失わず、皆で「さんぱち」再興に取り組んで参りましょう。

引き続きのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

カブスカウト隊　活動報告

隊長　三谷一貴

まず初めに、今年も大きな事故もなく無事に今期を終えることが出来ましたのは団関係者の皆様、何より保護者の皆様方のご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

今年は国内外を問わず、震災などの災害がおき数多くの方が被災されたことに対し黙祷をささげたいと思います

そういった中でも CS 隊では無事に活動を行うことが出来、さらには震災の折にスカウト達が募金活動を行いささやかながらでも被災された方々への支援を行えたことは大変すばらしいことです。　団行事として行われた堀川清掃や、10 月の末には千葉真一総裁杯へ入場行進の奉仕をするなどスカウト達がそういった活動に携われたことはボーイスカウト活動の中で大きな意味を持つことであったと思っています。

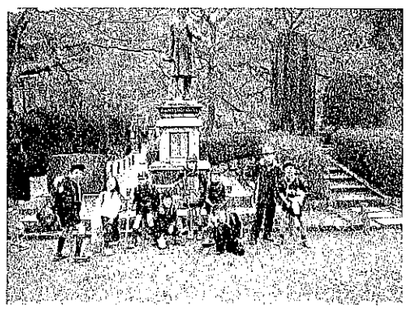
普段の活動においてもスカウト達は活発で『チャレンジ賞やってきたから見てな』といってきたスカウトやそれを見て対抗心を燃やし、次は僕がとると言って頑張る姿を見ることが出来ました。彼らは言われるのを待っている、やらされているのではない自ら一歩を踏み出すことの出来ている証です。「何かを自ら進んで行える」それがこのボーイスカウトの活動の１つではないでしょうか？それをスカウト達が行ってくれたことは隊長として大変嬉しいことでした。

今年度の集会は 12 回中 1 回のみが雨天中止、それ以外はキャンプも含め天候にも恵まれてほっとしています。夏季キャンプでは私が法事のために全日欠席となり、特に中西副長は私の代行をしていただき大変苦労したと思います。また関係いただいた皆さんにも多大なご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。

更谷　天音くん、安井　亮太朗くんの 2 名が上進いたします。最初は川田君と 2 人だけで頑張っていた更谷君、すごく弟思いだがたまにいたずらっ子だった安井君。彼らとは隊長に復帰してからの 2 年でしたがすごく楽しい思いをさせてもらいました。彼らのこれからの更なる成長を楽しみにしています。

今後とも皆様のご助力、お引き立てのほどお願い申し上げます。

指導者　　隊長　三谷　一貴
　　副長　島村　靖弘、南　忠治朗、中西　秀斗、末吉　央伯
スカウト　更谷　天音、安井　亮太朗、大和久　優太、加藤　真也、
　　川勝　広統、辻　皓太、藤井　亮介、安田　翔馬



京都38団カブ隊　2011.11～　年間プログラム(案)

月	テーマ / 生活目標	月／日		活動内容		カブブック（履修科目）	チャレンジ賞（選択科目）
11	僕らの町	11/20	日	隊集会	ポイントラリー	うさぎ 3安全、5計測、9観察11野外活動	案内
						しか 5地図、9自然観察、11野外活動	
						くま 5追跡、9自然と生活	
12	レッツサンタ	12/18	日	隊集会	クリスマス会	うさぎ 8お話、14世界の国々	音楽家 演劇家 国際
						しか 8表現、14世界の国々	
						くま 14世界の国々	
1	願いを込めて			組集会	凧作り	うさぎ 7工作、12日本の国旗	工作博士
		1/22	日	隊集会	たこあげ(68合同)	しか 7工作、12日本の国旗	
						くま 7工作、12日本の国旗	
2	雪かき大作戦	2/12	日	隊集会	雪あそび	うさぎ 7工作、11野外活動	スキー選手 スケート選手
						しか 7工作、11野外活動	
						くま 7工作、11野外活動	
3	備えを常に	3/4	日	隊集会	施設見学	うさぎ 11野外活動	キャンパー 天文学者
				組集会	荷物点検	しか 11野外活動	
		3/24～25	土・日	隊集会	春季隊キャンプ	くま 8民話と脚本、11野外活動	
4	リサイクル達人	4/22	日	隊集会	ペットボトルロケット	うさぎ 2運動、3安全	自然保護
		4/30	祝	組集会	緑の募金	しか 2スポーツ、3事故の予防	
						くま 3事故への対応	
5	（カブラリーのテーマ）					うさぎ	友情
						しか	
						くま	
		???		カブラリー	????	うさぎ 10食事	フィッシャーマン
						しか 10料理	
						くま 10炊事	
6	海を美しく				つり	うさぎ 11野外活動	手伝い
		6/24	日	隊集会	夜間ハイキング(大文字山登山)	しか 11野外活動	
7	備えあれば憂いなし	7/14	土	隊集会	荷物点検	くま 2成長、11野外活動	
8	山を美しく	7/27～29	水～日	隊集会	夏季隊キャンプ	うさぎ 11野外活動	キャンパー
						しか 11野外活動	
						くま 2成長、11野外活動	
9	立つ鳥跡を濁さず					うさぎ 13わたしの町	市民
		9/9	日	合同隊集会	野外料理	しか 1感謝、13くらしのマナー	
						くま 13生活と環境	

長野原人

京都第３８団 ボーイスカウト隊 隊長 島村悠吾

この１年は、本当にあっという間に過ぎたように思います。その理由の大きなひとつが、私の生活環境の変化です。学生から社会人になり、時間のやりくりが難しい中どうにか１年やってこられたのは、団関係者みなさんのおかげだと思います。私事になりますが、社会人になって仕事を始め、物事を考える際にボーイスカウトで培った考え方が役に立っていると、改めて実感している次第です。ボーイスカウト活動は、本当に良い活動だと思っております。

さて、今年は新たに１名の新入隊員を迎え、計５名のスカウトで活動していました。その内、新入隊員以外は全員同級生であり、カブ隊から時間を共にしてきた仲間ですので、新入隊員の川田君が馴染めるかということはとても心配でした。しかし、川田君は弱音を吐かずに先輩スカウトに付いていき、また先輩スカウトも、個々の良い個性を残したまま大人の雰囲気も加わり、新入スカウトの面倒をしっかり見る場面も多々見られ、とても仲良く、団結力のある隊であったと思います。

また、10 月隊集会では次年度に入隊するであろう２名のカブスカウトと一緒に活動をしたのですが、残念ながらボーイスカウト隊は川田君一人だけの出席となってしまいました。ですが、１年を通して成長した川田君は、立派に先輩スカウトとしてカブスカウトと活動してくれました。これなら来年からもボーイ隊は安泰だと、素直に思いました。

そして今年一番のイベントは、何と言っても長野県での夏キャンプです。出口副長のつてで実現したこのキャンプは、ここ数年の同じキャンプ場しか使わなかったマンネリから打開する絶好の機会でした。

遠方なだけに今までと違った準備が必要でしたが、始まってしまえば終わるまであっという間でした。広大な自然で、京都とは全く違う空気の中のキャンピング。 カマドでのピザ作りや五右衛門風呂など、何もかもが新鮮で楽しめました。スカウト達も満足してくれたようで、夏キャンプは成功を収めたと思います。

このような怒濤の１年でしたが、中心的な４名の１級スカウトが中学２年生という、学校に部活に遊びに忙しい中、ボーイスカウト活動に参加してくれたことが今年一年の３８団が活気に満ちていた一番の要因だと思います。最後に、このように３８団を活気付けてくれたスカウト達に感謝の気持ちを表して、この１年を締めくくろうと思います。

ありがとう。

年間活動計画 <平成23年11月～平成24年10月>

年間テーマ： Tour de Biwako 2012　（ツール・ド・琵琶湖2012）

技能目標		手旗				地図・コンパス・野帳				活泰					
活動月		１１月	１２月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月
テーマ		はじめの一歩	見習い レスキュー	岳-ｶﾞｸ-	チャリドック -Bike Doctor-	しずはら チャリぐらし	釣りキチ三八	59KC	サンバチ 料理の鉄人	ドワーフ -森の小人たち-	Tour de Biwako	団行事	Thanks BS38!!
活動分野													
目　標		進級を狙う 一年目：初級 先輩：2級、菊	各級に合った救 急法の練習	雪中ハイク 12月に行った 救急法を実践する。	京都市内を自転車 サイクリング。 整備方法を学ぶ。	静原キャンプ場 （?）までサイ クリング。	釣の方法を知 る。	京都の他団のス カウトと交流す る。	新しい調理法に 挑戦する。	夏キャンプで使 う工作物の作製	自転車で移動 キャンプを行 う。 琵琶湖？	団行事により他 隊のスカウトと 交流する。	上進スカウトを 送り出し、一年 の総まとめを行 う。
共通とする進歩													
活動	隊	新入歓迎隊集会 ハイキング 各スカウトが一つ上 の級を狙う。	室内プロ？ 心肺蘇生・AED・ 包帯法・止血法	雪中ハイク（北 山） 心肺蘇生等	市内サイクリング 自転車の整備を行 う。	春季野営 移動サイクリン グキャンプ	釣りの隊集会 琵琶湖？ バス釣り対決	59KC	料理対決 ピザ釜・太陽光 クッキング等	工作物の作製を 行う。テーブ ル、立ち釜とか	夏季野営 サイクリング 一泊移動キャンプ	「スカウトの日」 団行事	お別れ隊集会 ボーリング？ 一泊キャンプ？
	班	連絡網作り 進級目標	救急法 たたみ三角 巾	雪山救急法	自転車の整備法	ローブワー ク テグス結び			料理法 レシピ作り	縛材法の練習 角縛 筋交い縛			
	個人												
集会・会議予定	隊												
	班 （各班で記入）												
班長訓練		毎月一回											
班長会議		隊集会後（３０分～１時間）											
保護者会													
行事 団 地区 京都連盟		新年の集い 1月1日 女子駅伝 1月15日		車いす駅伝				59KC 5/3-5/6				スカウトの日 団行事	上進式
当番班													
ソング													
備　考													

努力は結実する

ベンチャー隊隊長　末吉 玄希

いろいろあった2011年度の38団ベンチャー隊の活動であるが、一番の出来事といえば、やはり畑伸暁君の富士章受章であろう。畑君は38団の創設以来、９人目の富士スカウトとなった。畑君から「富士章をとりたい」という言葉は私がベンチャー隊の隊長になったときにも聞いていたが、富士章挑戦に必要なプロジェクトアワードの企画などがなされていなかったので、隊長として支援はしていたが、内心では「これは間に合わないだろう」と思っていた。事実、集会への参加率も良くなく、いつしか富士章という存在は私の中からは消えていた。今年２月の定例集会に畑君は久しぶりに顔を出し、そこで後輩スカウトたちの意欲に刺激を受け、すぐさま企画をした。そして、そこで再び「富士章をとりたい」という言葉を聞いた。富士章の申請期限は20歳を迎える誕生日の半年前。12月生まれの畑君に残された猶予は４ヶ月しかない。富士章申請までの過程を彼にすべてを話し、彼はそれでも挑戦すると言った。「やれるところまでやってみよう。それでダメだったら仕方がない」と、私は彼に言い、富士章申請までに残された期間、彼のために頑張ることを決めた。しかし、それでもその時点で私の中では富士章挑戦は半信半疑であった。だが、彼のプロジェクトに取り組む真剣な姿勢を見て、私ももっと彼のために頑張らなければと思うようになった。お互いに時間を作って毎週のように会い、素晴らしいプロジェクトに仕上げることを共に目指した。その結果、彼が作り上げたステンドグラスは私の想像を遥かに超える出来映えで、とても感動した。ただ素晴らしいステンドグラスを作っただけではない。企画、全体計画、部分計画、事前課題の実施といったプロセスを常に大事に言ってきた。そして、立派な企画書、計画書、報告書ができたと思う。

９月19日発行の『広観日記』の最後に「だんだん富士スカウトらしい顔つきになっていった気がしました。(隊長談)」と書きましたがこれは本当で、この富士章挑戦を通して彼はスカウトとしてどんどん成長し、富士スカウトとして相応しいスカウトになったと思います。このような素晴らしいスカウトを持って、隊長としてとても誇らしく思います。隊長として私も成長することができました。貴重な経験をさせてくれてありがとう。

「努力は必ず実を結ぶ」

これを今後の後輩スカウトにも伝えたいと思います。畑君、富士章受章おめでとう。弥栄。

平成　２３年　１１月　１３日

平成２３年度ローバースカウト隊（この１年間）報告

ローバースカウト隊の独自の活動を少しずつ広げて行こうと思いながら、いくつかの案内はさせていただきましたが、なかなか糸口を見つけられないまま１０月を迎えてしまいました。

今年はまず、ローバースカウト隊の隊内コミュニケーションを高めようと「新年の集い」を（OB 下坂君の店にて）開催しました。現在各隊で活発に活躍してくれているローバースカウトが集まってくれました。

その後と思いつつ、２月～４月は年度末の仕事づけになり、気づけば５月。

５月２１日に「さんぱちホームページ」へ OB 大藪さんの助けをいただきながら参加（参入）する事ができました。

７月３日団行事「堀川清掃奉仕作業」への案内及び参加。

９月に隊活動として、「保津川ラフティング」を案内。１０月１日は自然派企画の代表、長谷川様（BS１９団）の世話で保津川のラフティングと保津川へのジャンプ？を楽しみました。改めて思ったことは、自然界の中で活動する事のすばらしさです。

また、１０月に例年開催される「京都連盟・京都ユース秋の集い」が開催されるので、参加をお願いします。

また、ローバースカウトの基本書「ローバーリング to サクセス」（著者ロバート・ベーデーンパウエル）、「ローバースカウトハンドブック」（日本連盟）の２冊を参考にローバースカウト隊本来の活動を少しずつ河合副長共々進めて行きたいと思っております。よろしくお願い致します。

隊長　　榎本信也

23年度　組織拡張委員会報告書

1月16日　京都連盟　登録説明会　京都テルサ

1月29日　北星地区　登録説明会　　法雲寺

3月　6日　　本登録　　法雲寺

（登録員数　62名）

内訳				
団委員		20名		
カブスカウト隊	指導者	3名	スカウト	8名
ボーイスカウト隊	指導者	5名	スカウト	5名
ベンチャースカウト隊	指導者	4名	スカウト	10名
ローバースカウト隊	指導者	1名	スカウト	6名
計		33名		29名

6月19日　第1回北星地区組織委員会　　臨泰堂

9月18日　第2回北星地区組織委員会　　臨泰堂

平成23年11月組織員会拡張委員
細木裕子
下司悦子

２３年度　健康・安全委員会報告書

傷害保険加入状況

３月１４日　平成２３年度そなえよつねに保険　団内全員一括加入
・加盟登録員名　　８００円×６２名＝４９６００円
・保険期間　平成２３年４月１日～平成２４年４月１日１６時

６月２８日　ボランティア保険加入　（～平成２４年３月３１日まで補償）
・CS隊　保護者３名　３００円×３名＝９００円

委員会・講習会等

５月２９日　北星地区安全委員会中止

６月２６日　京都連盟家庭看護法講習会　参加者無し

事故状況

各隊よりの事故報告は無し（１１月１３日現在）

その他

・スカウトの兄弟等、中学生以下は保険に加入できないので、隊集会やキャンプ等に連れて来られる時には保護者の責任の下、十分に注意していただき、補償が無い事を周知していただく。
・「活動計画書」「参加者名簿」を備え付けている場合のみ、保険の補償対象となる。
・薬（塗り薬、飲み薬　等、すべての薬）は与えず、必ず個人装備とする。
・見学者、新入隊者、団委員以外の隊集会・キャンプ等の手伝いの方（保護者を含む）がおられるときには必ず早急に、氏名・住所・TEL・年齢、を健康安全委員まで伝えて下さい。尚、見学・新入隊者はそなえよつねに保険、手伝いの方はボランティア保険になります。

以上

健康安全委員　　前川由利子

平成 23年度　指導者養成委員会報告書

ボーイスカウト講習会 受講者

3月13日　大和久 由美　　一乗寺集会場
加藤 幸子
安田 和代
畑 早苗子
谷口 好美

9月25日　畑 伸暁　　宥清寺

ウッドバッジ実修所
4月30 ～ 5月5日
河合 敏晃　　キャンプおおさか

ウッドバッジ研修所 奉仕
5月1日　前川 由利子　　広河原野営場
谷口 好美
5月3日　谷口 好美

以上

38団 指導者養成委員　谷口 好美

進歩委員会報告

6月19日	BS救急法講習会	京都市南消防署	澤井 海 君 受講
7月10日	進歩委員会		法雲寺
7月31日	畑 伸暁 君	富士章激励懇談会	寺之内幼稚園
8月13日	畑 伸暁 君	富士章面接・認証会	京都連盟会議室
9月10日	畑 伸暁 君	富士章伝達授与式・茶話会	寺之内幼稚園
9月11日	ベンチャースカウト新進歩課程説明会		キャンパスプラザ京都
9月11日	進歩委員会		法雲寺
10月16日	進歩委員会		

富士章　畑 伸暁

救急章　澤井 海

進歩委員 小野 佳代子

北星地区　国際委員会 報告

平成22年11月24日(水)　白峯神宮

★22WJ派遣地区派遣9名決定
★アジア太平洋提携プロジェクト派遣について
★韓国京畿南部連盟派遣の募集について
★日韓スカウト交歓計画のホームステイ依頼
★日韓スカウトフォーラム・日米スカウトフォーラム
★ウガンダスカウト連盟とのプロジェクト派遣

平成23年1月27日(木)　白峯神宮

★韓国京畿南部連盟派遣報告
★日韓スカウト交歓計画のホームステイ依頼
★アジア太平洋提携プロジェクト派遣内定
★ウガンダ連盟とのプロジェクト派遣内定
★22WJの件・その他

3月24日(木)　白峯神宮

★22WJ派遣
★第59回京都キャンポリー(H24, 5／3～5／6)
★平成23年度内閣府青年海外派遣概要及び募集要項
★日連派遣事業、その他

5月25日(水)　白峯神宮

★京連国際委員会　報告
★国際委員会の仕事について
★担当事業　　その他

7月27日(水)　白峯神宮

★22WJ結団式　壮行会
★外国語会話バッヂ　設置について
★韓国南部連盟から東日本大震災への義援金
★第11回日本アグーナリーの開催、その他

9月28日(水)　白峯神宮

★22WJ報告
★韓国京畿南部連盟スカウト受け入れについて
★16NJ、23WJ　スタッフ募集
★京連ラウンドテーブル(12／11)

平成23年11月　38団国際委員　　畑　早玎子

環　境　委　員　会　報　告

北星地区環境委員会の開催

平成２２年度分の報告

第３回環境委員会開催　平成２２年１２月１０日　パルスプラザ会場
環境フェステバル２０１１開催　１２月１０・１１日
；北星地区担当　１２月１１日　９．００～１３．００
京都連盟ブース　会場奉仕
＊奉仕内容　梅の小枝でアクセサリー作りを見守り。
ロープワーク・ボーイスカウトＰＲチラシ配布。

第４回環境委員会開催　平成２３年　２月２２日　７．３０室町児童館
；各団の新環境委員の紹介
；平成２２年度の反省

平成２３年度分の報告

第１回環境委員会開催　平成２３年６月７日　７．３０室町児童館
；京都連盟　環境委員会事業計画説明
環境フェステバル　２０１２開催　１２月上旬（日時未定）
場所；パルスプラザ
；北星地区環境委員会の主たる仕事
１）緑化募金　今年度は３月の東北震災のため義援金集めに変わった。
２）森林愛護活動報告書について説明

第２回環境委員会開催　平成２３年１０月４日　７．３０室町児童館
環境フェステバル２０１１開催
日時；１２月１０・１１日。　場所；パルスプラザ
；北星地区担当　　１２月１０日　１２．００～１６．００
京都連盟ブース会場。奉仕内容クラフト。
；秋の緑化募金　　地区内　３ヶ団実施。
；森林愛護活動報告書は年度末に提出の事。
キャンプ時の写真・活動内容等

平成２３年１１月２０日　　３８団　環境委員　下　坂

財政担当報告

育成会費及び年間行事費の納入は毎月5日に
京都銀行出町支店にて自動引き落としになっています。
前日までに各自の残高をお確かめの上、ご入金いただきます様
今後共ご協力お願い申し上げます。

育成会費及び年間行事費

	C S 隊	B S 隊	V S 隊
育成会費（1ヶ月分）	1500円	1500円	1500円
年間行事費（1ヶ月分）	2000円	2000円	1500円
合計	3500円	3500円	3000円

*同一保護者で二名以上のスカウトが在籍する場合、
二人目以上は育成会費を500円控除した金額を
納めていただきます。

財政担当
丹羽武

団財政明細

平成23年9月30日現在

摘要	金額	摘要	金額
普通預金	491,361	団積立準備金	1,700,000
定期預金	1,500,404	団備品購入引当金	200,000
現金	147,188	緑化募金還付積立金	92,612
		繰越金	146,341
計	2,138,953	計	2,138,953

積立金等明細

平成23年9月30日現在

摘要	前年度繰越金	本年度積立金	支出	次年度繰越金
団積立準備金	1,700,000	0	0	1,700,000
団備品購入引当金	200,000	0	0	200,000
緑化募金還付積立金	142,161	451	50,000	92,612
計	2,042,161	451	50,000	1,992,612

上記の通り報告致します。

団会計　丹羽 武

平成23年度第38団育成会会計報告

自平成22年10月1日～至平成23年9月30日（単位:円）

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
団積立準備金	1,700,000	登録費	305,600
団備品購入引当金	200,000	保険料	50,500
緑化募金還付積立金	142,161	活動援助費	107,434
維持会費	199,000	団行事費	28,026
育成会費	355,500	研修補助費	7,500
各隊年間行事費	457,000	各隊年間行事費	433,728
（ＣＳ隊）	196,000	（ＣＳ隊）	224,710
（ＢＳ隊）	114,000	（ＢＳ隊）	165,186
（ＶＳ隊）	147,000	（ＶＳ隊）	16,962
		（ＲＳ隊）	26,870
緑化募金還付金	451	東日本大震災見舞金	50,000
預金利息	502	印刷費	7,612
雑収入	12,631	会議費	38,909
ＯＢ会賛助金	50,000	交際費	18,500
前年度繰越金	121,130	団事務費	51,613
		団積立準備金	1,700,000
		団備品購入引当金	200,000
		緑化募金還付積立金	92,612
		次年度繰越金	146,341
計	3,238,375	計	3,238,375

上記の通り相違ないことを報告いたします　　平成23年9月30日

丹羽　武

平成23年度の会計を監査した結果、帳簿、証拠書類共に
相違ないことを確認しました。

2011.11.11.　　会計監査　下坂　紀

平成24年度　各隊指導者名簿

隊名	隊長	副長
カブ隊	三谷一貴	島村靖弘 南忠治郎 末吉央伯 中西秀斗 DL 安田和代 DL 辻小百合
ボーイ隊	島村悠吾	末吉央伯 出口浩平 河合敏晃 岡本健司 末吉敦周 （兼務）末吉玄希
ベンチャー隊	末吉玄希	今井喜明 八木克彦 畑伸暁
ローバー隊	榎本信也	河合敏晃

平成24年度団委員会名簿

	委員名	団　役　務	地区担当
育成会長	下坂　紀一		
団委員長	中村三之助		
副団委員長	丹羽　武	会　計	財　務
副団委員長	河合　豊	広　報	広報委員長
副団委員長	下坂　紀一		イベント副
団委員	小林　泰之	総　務	
団委員	下司　悦子	組　織	組　織
団委員	高田　文代	組　織	組　織
団委員	川合左知子	環　境	環　境
団委員	小野佳代子	進　歩	進　歩
団委員	谷口　好美	指導者養成	指導者養成
団委員	前川由利子	健康安全	安　全
団委員	畑　早玎子	国　際	国　際
団委員	川田　香織	CSイベント	CSイベント
団委員	大谷　尚子	BSイベント	BSイベント
団委員	細木　裕子	VSイベント	VSイベント
会計監査	下坂　紀一		

平成24年度第38団育成会会計予算書(案)

自平成23年10月1日～至平成24年9月30日

(単位:円)

収入の部		支出の部	
摘　要	金　額	摘　要	金　額
育成会費	410,000	登録費	440,000
		保険料	5,000
		団行事費	30,000
維持会費	210,000	研修補助費	20,000
		活動援助費	120,000
各隊年間行事費	520,000	各隊年間行事費	540,000
CS隊9名	220,000	CS隊	220,000
BS隊7名	160,000	BS隊	160,000
VS隊8名	140,000	VS隊	140,000
		RS隊	20,000
		慶弔費	10,000
団積立準備金	50,000	交際費	30,000
		会議費	40,000
		印刷費	30,000
		団事務費	55,000
前年度繰越金	146,341	予備費	16,341
計	1,336,341	計	1,336,341

＊予算の各項目間の流用を認める。

尚.団事務費の中に銀行口座引落手数料が含まれています。

団会計　丹羽武

◎ さんぱち団活動『 堀川さんぱちクリーン作戦 』と題して堀川の清掃活動をしました。

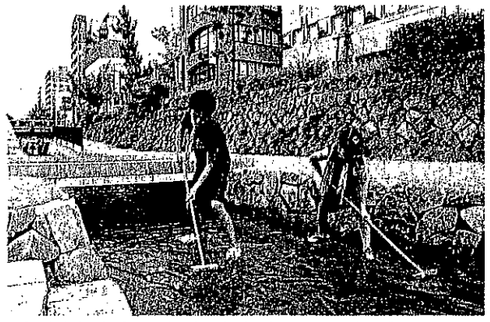
京都新聞　７月４日付　朝刊に掲載されました。

＜ 日 時 ＞ 平成23年7月3日（日）13：30～16：00

＜ テーマ ＞ 『 堀川　さんぱちクリーン作戦 』

堀川1.5キロ ゴシゴシ

上京 ボーイスカウト38団清掃



堀川をきれいにしようと、デッキブラシで藻を取り除く子どもたち（京都市上京区）

京都市上京区などで活動するボーイスカウト京都第38団の団員らが3日、地域を流れる堀川を清掃し、川を大切にする思いを新たにした。

「堀川・さんぱちクリーン作戦」と銘打って初めて実施し、団員や家族など約50人が参加。制服からTシャツやジャージに着替え、川に入った。

清掃活動は、一条通から押小路通までの堀川約1・5キロを1時間半ほどかけて行い、川底の藻をデッキブラシでこすり落としたり、周辺のゴミを拾ったりした。

北区の紫明小6年川田大渡君（11）は「思ったより汚い。みんなが楽しめるきれいな川になってほしい」と話した。（山田修裕）

◎さんぱち新ホームページ開設しました。

さんぱちＯＢ会会長の大藪俊一さんの協力で、38 団の新しいホームページが開設されました。各隊発行の機関誌のほか、ブログによって各隊の活動等が閲覧出来ます。掲示板もありますので是非活用して下さい。

http://bskyoto38.lolipop.jp/